

令和6年度第1回三沢市地域公共交通会議

議 案 書

三沢市地域公共交通会議

目 次

議案第 1 号

役員選出	1
------	---

議案第 2 号

令和 5 年度事業報告	2~7
-------------	-----

令和 5 年度収支決算	8
-------------	---

監査報告	9
------	---

議案第 3 号

令和 6 年度事業計画(案)	10~12
----------------	-------

令和 6 年度収支予算(案)	13
----------------	----

役 員 選 出

三沢市地域公共交通会議 役員名簿

役職	令和5年度 氏名	令和6年度 氏名
会 長	小 渡 章 好	
副会長	山 崎 徹	
監 事	山 内 修 一	
監 事	沼 田 巖	

令和5年度事業報告

1. 概要

本会議では、これまで三沢市における公共交通の現状を把握し、地域ニーズに応じた交通手段の確保や、地域の実情に合った輸送サービスの実現に向け、様々な事業を実施してきた。令和5年度は、三沢市地域公共交通計画に基づき、バス交通の見直しや新たな移動サービスである三沢市デマンド型乗合タクシー実証運行を開始し、また、モビリティマネジメントについても取り組み、公共交通の利用促進を図った。

2. 会議開催

(1) 公共交通会議

- 第1回 議決日 令和5年6月27日 14:30～
場 所 三沢市役所本館 4階 大会議室
案 件 ・令和4年度事業報告及び収支決算について
・令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
・デマンド交通及びバス再編に向けた取組状況について

- 第2回 開催日 令和5年7月31日 15:00～
場 所 三沢市役所本館 4階 大会議室
案 件 ・三沢市デマンド交通の具体的な取組方針について
・三沢市コミュニティバスの路線再編方針について

- 第3回 議決日 令和5年10月17日(書面協議)
案 件 ・三沢市デマンド型乗合タクシー実証運行について

- 第4回 開催日 令和5年10月27日 14:00～
場 所 三沢市役所 本館4階 大会議室
案 件 ・コミュニティバスの路線再編の実施について
・デマンド型乗合タクシー実証運行の実施について

- 第5回 議決日 令和5年11月17日(書面協議)
案 件 ・路線バス「北浜線」の変更について

- 第6回 議決日 令和6年1月31日(書面協議)
案 件 ・三沢市デマンド型乗合タクシー実証運行期間の延長について

(2) 交通事業者との意見交換

○アンケート調査の実施

期 間 令和5年5月29日～6月9日
対 象 三沢市タクシー協会に加入するタクシー事業者 7社
内 容 三沢市デマンド交通運行事業に関する意向調査

○ヒアリングの実施

期 間 令和5年7月12日～14日
場 所 三沢市役所本館4階 第2会議室または議会図書室
内 容 三沢市デマンド交通運行事業の実施の可否について

(3) 公共交通に関する住民懇談会（北部地区/東部地区）

※第1回、第2回は令和4年度に実施

○第3回（北部地区）

開催日 令和5年9月27日 18:00～
場 所 谷地頭農民研修所
案 件 ①デマンド型乗合タクシー実証運行の実施概要
②ミーティングポイント設置に関する意見交換

○第3回（東部地区）

開催日 令和5年9月28日 18:00～
場 所 大津社会福祉センター
案 件 ①デマンド型乗合タクシー実証運行の実施概要
②ミーティングポイント設置に関する意見交換

3. 実施事業

(1) 公共交通体系検討事業

① 三沢市地域公共交通計画推進業務

概要：令和4年6月に策定した三沢市地域公共交通計画に基づき、市街地及び郊外での利便性・アクセス性の向上を目標に、新たな移動サービスの導入に向けた実証運行及びコミュニティバス路線再編を進める。

実績：以下のとおり検討等し、必要な会議等を行った。

○利便性向上に向けた方策の検討

- ・ターゲット設定（路線利用実績、便別利用状況/区間別利用状況の整理）
- ・取組の方向性の検討（検討の目的/検討の進め方/事業一覧・実施時期）
- ・具体のサービス内容の検討（利用対象者/サービスの役割/具体的な取組み内容）
- ・サービス展開時の費用等の試算（三沢市版乗り合いタクシー/廃止が想定されるコミュニティバス/新サービス移行によって得られる削減経費）

○各種会議等の運営支援

- ・交通事業者アンケート (R5.6月)
- ・交通事業者ヒアリング (R5.7月)
- ・地域公共交通会議の開催支援
(第1回 R5.6.27、第2回 R5.7.31、第4回 R5.10.27)

② 三沢市デマンド型乗合タクシー実証運行業務

概要：公共交通の空白地域で住民の生活の足を確保するため、北部・東部地区でのデマンドタクシーの実証運行を行い、需要や課題を把握し本格運行に向けた検討を行った。

実績：以下のとおり

○デマンド型乗合タクシー実証運行の実施

- ・運行事業者：大空交通株式会社
- ・実証期間：令和5年12月20日～令和6年3月31日
※令和6年4月以降も引き続き実証運行中

・運行概要：

- (1)対象地域 ➤三沢市北部地区、東部地区、市街地
- (2)運行日 ➤月曜日から土曜日とし、予約に応じて運行
ただし、日曜、祝日、年末年始は運休
- (3)運行ダイヤ➤1日7便(午前3便、午後4便)
- (4)料金 ➤北部1,000円/人、東部600円/人
※乗合成立の場合は上記の半額
※割引対象(免許返納者等)は1割引

- ・運行実績：別紙のとおり
- ・アンケート調査の実施

③ デマンド型乗合タクシーミーティングポイント標識制作業務

概要：デマンド型乗合タクシーの利用者がミーティングポイント(乗降場所)を分かりやすく利用できるよう、標識を設置。

実績：以下のとおり

○標識の設置

- ・設置場所：北部地区➤45か所
東部地区➤33か所
市街地 ➤11か所 【合計】89か所

(2) 利用促進事業

① 公共交通利用促進資料作成業務

概要：公共交通ガイドマップ等を更新・作成。

実績：以下のとおり

- 公共交通ガイドマップの更新・印刷・配布
 - ・印刷部数：15,000部
 - ・配布箇所：公共施設のほか、停留所付近の商業施設など

- 公共交通ガイドマップ（ポスター）の更新・印刷・掲示
 - ・印刷部数：A0サイズ マップ面×3部、時刻表面×6部
B2サイズ マップ面×11部、時刻表面×26部
 - ・掲示箇所：市役所、三沢駅、市立病院などの公共施設

- デマンド型乗合タクシーチラシの印刷・配布
 - ・印刷部数：8,000部
 - ・配布箇所：毎戸配布（北部東部地区のみ）、ミーティングポイント、公共施設、商業施設など

- GTFS-JP（標準的なバス情報フォーマット）データの作成・公開
バス情報のオープンデータ化に向け、バス事業者と地図・経路検索等の情報受渡のための共通フォーマットを活用し、各経路検索サイト等で容易に反映できるようデータを作成し、公開した。
 - ・対象路線：コミュニティバス全路線
 - ・公開先：三沢市ホームページ内

② モビリティマネジメント実施業務

概要：公共交通の利用促進に向けた取組を実施した。

実績：以下のとおり

- みーばすデコレーションの実施
コミュニティバスを身近な存在に感じ、愛着を持ってもらうため、車両に装飾を施した。実施方法として、市内保育園で事前ワークショップを開催し、より多くの市民が関わる形で展開した。
 - ・対象車両：コミュニティバス 1台
 - ・実施スケジュール：以下のとおり
- 令和5年9月27日 事前準備（十和田観光電鉄三沢営業所）
- 28日 ワークショップ①（カトリック幼稚園）20名参加
ワークショップ②（岡三沢こども園）23名参加
- 29日 ワークショップ③（中央保育所）13名参加
ワークショップ④（愛子こども園）13名参加
- 30日～ハロウィンバス運行
- 11月30日 撤去作業

(状況写真)



(3) 利用環境整備事業

① バス運行情報システム保守整備業務

概要：バス待ちの身体的負担の軽減や冬期間のバス待ち環境の改善等を図るために設置したバス運行情報システム「あしあとランプ」のメンテナンス及び各種変更作業を行った。

実績：以下のとおり

- 定期メンテナンス

- ・情報ディスプレイの移設・点検
- ・停留所表示機、ソーラーシステム点検
- ・車載機の動作点検

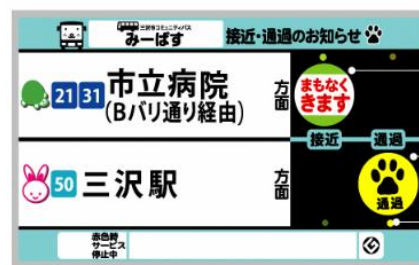
(停留所表示機)

- 随時メンテナンス

- ・車載機の操作基板交換
- ・屋上中継機の点検・調整

- ダイヤ改正対応

- ・各種データベース更新



まもなくマーク・あしあとマーク

1つの行先方面に4つまでの系統番号が登録可能です。路線に合わせそれぞれ細かな動作時間が設定できます。

ともしびランプ

各マークの動作に合わせて「ともしびランプ」が点灯します。高輝度LEDの点灯で夜間に照明がなくても確認できます。



停留所表示機
(停留所名：市役所・公会堂前②ほか)



待合室情報ディスプレイ
(市立三沢病院内ほか)

② みーばす車両ラッピング制作施工業務

概要：コミュニティバス導入時期にバス車両のラッピングデザインを公募し、平成23年度に現デザインにて車両4台にフルラッピングを施した。その後、車両の廃車処分により、令和3年度末時点ではラッピング車両が1台のみとなった状況から、定着してきた当該デザインをさらに浸透させるため、十和田観光電鉄株が保有するバス車両1台に新たにフルラッピングを施した。

※令和4年度に1台ラッピング実施済み。

実績：以下のとおり

○既存フィルムの除去

- ・対象車両1台のラッピングフィルムを剥離施工

○ラッピングフィルムの制作・施工

- ・対象車両の規格に合わせたテンプレートを作成しデザインをリサイズ
- ・ラッピングフィルムは、前面、側面、背面を製作し、車両前面に施工

(ラッピング車両 写真)



令和5年度収支決算

【収入】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	摘 要
負担金	22,690,360	22,690,360	0	三沢市負担金
補助金	1,000	0	△1,000	
繰越金	382,806	382,806	0	前年度繰越金
諸収入	1,000	123	△877	預金利息
合 計	23,075,166	23,073,289	△1,877	

【支出】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	摘 要
運営費	333,420	17,520	△315,900	
会議費	133,420	13,400	△120,020	会場借上料、会議用賄料等
事務費	200,000	4,120	△195,880	振込手数料
事業費	22,600,000	15,032,410	△7,567,590	
公共交通体系 検討事業	18,300,000	10,200,770	△8,099,230	三沢市地域公共交通計画推進業務 三沢市デマンド型乗合タクシー実証 運行業務 デマンド型乗合タクシーミーティング ポイント標識制作業務
利用促進事業	1,100,000	1,663,640	563,640	公共交通利用促進資料作成業務 モビリティマネジメント実施業務
利用環境整備 事業	3,200,000	3,168,000	△32,000	バス運行情報システム保守整備業務 みーばす車両ラッピング制作施工業務
予備費	141,746	0	△141,746	
合 計	23,075,166	15,049,930	△8,025,236	

※ 支出予算科目の金額は、必要に応じて流用することができる。

※ 23,073,289円（収入済額）－ 15,049,930円（支出済額）＝ 8,023,359円（翌年度繰越額）

監 査 報 告

三沢市地域公共交通会議設置要綱第6条第2項の規定により、令和5年度三沢市地域公共交通会議の会計について、帳簿、証書及び預金通帳等を照合監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和 6年 5月 23日

三沢市地域公共交通会議

監 事 以内 修 一 

令和6年度事業計画（案）

1. 基本方針

本会議では、三沢市における公共交通の現状を把握し、地域のニーズに応じた交通手段の確保や、地域の実情に合った輸送サービスの実現に向け、様々な事業を実施してきた。

令和6年度は、三沢市地域公共交通計画に基づき、バス路線再編及び三沢市デマンド型乗合タクシー実証運行等を進め、利用者及び交通事業者との調整を行う。また、モビリティマネジメントについても継続して推進していく。

2. 実施事業

(1) 公共交通体系検討業務

① 三沢市地域公共交通計画推進業務

概要：バス交通の見直しやデマンド型乗合タクシー実証運行の調整。

内容：以下のとおり

- みーばす路線再編の検討
- ガイドマップの更新
- 交通事業者協議
- 地域公共交通会議の開催

② 三沢市デマンド型乗合タクシー実証運行业務

概要：公共交通の空白地域で住民の生活の足を確保するため、北部・東部地区でのデマンドタクシーの実証運行を行い、需要や課題を把握し本格運行に向けた検討を行う。

内容：以下のとおり

- 令和5年12月20日から運行しているデマンド型乗合タクシーの実証運行を継続して実施
- 実証運行において整理した利用実績や沿線地域アンケート調査の結果に基づき、令和6年12月以降の運行に向けた運行内容（ダイヤ、乗降場所、運賃など）の設定の支援を行う。
- 令和6年12月以降の運行に向けた事業者説明会への同行及び同説明会における必要資料の作成などにあたり支援を行う。
- 活用可能な国・県の補助事業等について確認する。

(2) 利用促進事業

① 公共交通利用促進資料作成業務

概要：公共交通の認知度及び理解度向上を目指し、情報発信を強化する。

内容：以下のとおり

- 公共交通ガイドマップの更新・印刷・配布
- 公共交通ガイドマップ（ポスター）の更新・印刷・掲示
- 公共交通ガイドマップ（英語版）の更新・掲示
- デマンドタクシーチラシの更新・印刷・配布
- GTFS-JP（標準的なバス情報フォーマット）データの更新

② モビリティマネジメント実施業務

概要：公共交通の利用促進に向けて各種取組を実施する。

内容：以下のとおり

- イベントとタイアップしたモビリティマネジメントの実施
- バスの乗り方教室の開催

(3) 利用環境整備事業

① みーばす車両ラッピング制作施工業務

概要：市民に親しまれ、持続的に育まれる公共交通を目指し、バス車両ラッピングを実施する。

内容：三沢市コミュニティバス「みーばす」として運行するバス車両1台の外装ラッピングを貼り替える。

② バス運行情報システム保守整備業務

概要：バス運行情報システム（あしあとランプ）の各種変更作業やメンテナンスを実施する。

内容：定期・随時メンテナンス、ダイヤ改正対応、表示機移設作業等

③ バス運行情報システム機器修繕業務

概要：三沢市立病院のバス運行情報システム機器が故障し、使用停止中となっていることから、機器を修繕しバス利用環境を整備する。

内容：故障機器の交換、システムインストール等

3. スケジュール

事業の名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1-1 三沢市地域公共交通計画推進業務(デマンド型乗合タクシー実証運行、みーばす路線再編等)	運行内容・契約に関する検討					周知広報作成		利用実績の整理		運行計画案の検討		ガイドマップ更新
1-2 三沢市デマンド型乗合タクシー実証運行業務	デマンド実証運行											
2-1 公共交通利用促進資料作成業務	印刷								印刷	更新作業		
2-2 モビリティマネジメント実施業務	計画・実施					計画・実施						
3-1 みーばす車両ラッピング制作施工業務	施工											
3-2 バス運行情報システム保守整備業務	各種変更作業・定期メンテナンス											
3-3 バス運行情報システム機器修繕業務	計画・実施											
4 会議等開催(3回程度)			●			●				●		

令和6年度収支予算(案)

【収入】

(単位:円)

科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
負担金	50,247,000	22,690,360	27,556,640	三沢市負担金
補助金	1,000	1,000	0	
繰越金	8,023,359	382,806	7,640,553	前年度繰越金
諸収入	1,000	1,000	0	預金利息
合計	58,272,359	23,075,166	35,197,193	

【支出】

(単位:円)

科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
運営費	333,420	333,420	0	
会議費	133,420	133,420	0	アドバイザー謝金・費用弁償等
事務費	200,000	200,000	0	消耗品費、事務局旅費 振込手数料等
事業費	50,012,760	22,600,000	27,412,760	
公共交通体系 検討事業	44,072,320	18,300,000	25,772,320	三沢市地域公共交通計画推進業務 三沢市デマンド型乗合タクシー 実証運行業務
利用促進事業	1,615,240	1,100,000	515,240	公共交通利用促進資料作成業務 モビリティマネジメント実施業務
利用環境整備 事業	4,325,200	3,200,000	1,125,200	みーばす車両ラッピング制作施工業務 バス運行情報システム保守整備業務 バス運行情報システム機器修繕業務
予備費	7,926,179	141,746	7,784,433	
合計	58,272,359	23,075,166	35,197,193	

※ 支出予算科目の金額は、必要に応じて流用することができる。